



1) ピピ島のビューポイントからの景色。ピピ・ドン島の中心部トンサイベイから歩いて約20分前後、息を飲む絶景が広がります。サンセットの時もいいですよ。(帰り道が暗くなるので懐中電灯をご用意ください。) ビューポイントはイスラム教徒の方の私有地なのでアルコール飲料の持ち込みは禁止となります。! ビューポイントからはトンサイ湾の砂州で日光浴をする人々までよく見えます。 2) マヤ湾に勢ぞろいするロングテイルボート。ロングテイルボートの費用は基本的に船頭との交渉が必要だが、ホテルなどを通じて手配したほう



が安心です。 3) ピピ・ドン島は2つの島が砂州で繋がり砂州の部分がトンサイベイという街になっている。プーケットやクラビからの船はここに到着する。 4) ピピ島でスノーケリングすると、よく見られるオヤビツチャ。餌がもらえると寄ってきます。 5) 珍しい野鳥も多くみられます。写真はキングフィッシャー 6) ツバメの巣の採取場所として知られるヴァイキングケヴ 7) 映画「ザ・ビーチ」の撮影が行われたマヤ湾 8) 写真の左手の入江がマヤ湾(ピピ・レ島)、その反対側は Loh Samah Bay で岩の間の穴を通じて繋がっている。

## 伝説のビーチ「マヤ湾」 in ピピ島

[タイ - ピピ島]

直行便約2時間



夢の楽園「ピピ島」で  
日常の全てから  
解放される!

プーケット島から南東へ50km。アンダマン海に浮かぶピピ島はレオナルド・ディカプリオの映画「ザ・ビーチ」で一躍有名となり、世界各地から旅行者がやってきました。

プーケットとクラビの丁度間に位置し、どちらからも日帰りツアーで行くことができず、秘境の島々をくまなく見るにはピピ島に宿泊するのがお勧めです。

シンガポールからだ全体で3泊4日の日程で行けば、ピピ島で丸2日間、夢の楽園が楽しめます。ピピ島では島から島へ移動する足としてロングテイルボートが一般的で、チャーターしてピピ・レ島のマヤ湾や隠れた小さなビーチを巡るのが楽しい。チャーター費用もお手頃で、半日1500バーツくらいから。

シーズンには日帰りツアーのゲストが一斉に同じ時間にやってくるので少し時間をずらして神秘的ビーチを堪能して欲しい。

2つの島が砂州で繋がるピピ・ドン島のビューポイントは日帰りツアーでは立ち寄らないので宿泊するならぜひ訪ねて欲しい絶景ポイント。

標高186mのビューポイントからは絵葉書のようなパノラマが広がります。とても暑いので水分補給をしながら登ってください。入場料が最初の2つのビューポイントまでで30バーツ、一番最後のビューポイントで50バーツと2回徴収がありますが、最後のポイントまで行きましょう。